

奥多摩川乗の岩場 未発表ルート

2016.3.24 retK

未発表ルートといっても、かなり昔に登ったラインである。対岸の岩場のバグダッド・バーニングは以前 HP で紹介していたが再掲載する。

なお、メロディーフェイスとレディバードフェイスへのアプローチは林道のコンクリートからロープに掴まっての下降だったが、現在は少し下った所から鉄の梯子が設置してあり降りやすくなっている。

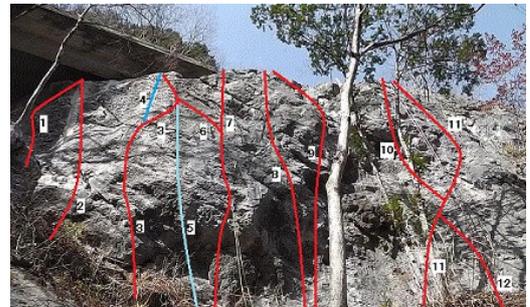
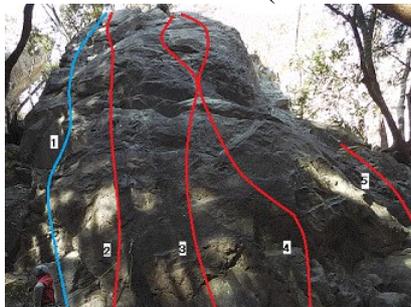
レディバードフェイスの一番左にも開拓者不明の新ライン(5.10a 位)ができていますが、「壁に穴あり」のラインと間違える人がいるようなのでここに付記しておく。

ところで、メロディーフェイス上のピナクル岩峰に埋められていた聖滝の湖底洞窟で遭難した方の慰霊碑板が外された。その後、その外した跡が放っておかれ生々しく見えていたので、セメントで埋めてなるべく目立たないようにしたが、遺体が回収されたので、外しても自分たちは関係ないというような態度はどうかと思う。本来遺体収容作業の費用数千万円も自分たちの家族等が支払うべきなのに、税金により賄われたとのこと。あまりにも勝手に厚かましいと感じるのは私だけではないだろうが、いずれにしても、ご本人の冥福をお祈りしたい。

●デインギーフェイス(左) & メロディーフェイス(右)

○デインギーフェイス 1番が新ルート

1. セイリング(5.9)、2. モノハル、3. カタマラン、4. トリマラン、5. うたかたの時代



○メロディーフェイス 4番と5番が新ルート

1. 出る杭、2. 黄河、3. ピアニシモ、4. ピアニシモ直上(5.11b/c)、5. ヤギに広辞苑(5.12a)合流点まで3のルートのホールドは使用しない。、6. フォルティシモ、7. フォルテ、8. アンダンテ、9. イ短調、10. メトロノーム、11. おたまじゃくし、12. おたまじゃくし下部直上

テラス下のフェイス(左 5.7、中央 5.7、右スラブ 5.9)もトップロープで遊べる。

●対岸の岩場南面

バグダッド・バーニング(5.12c)

レッジからホールドとクラックに沿って右上。最後はフェイスを直上する。

1本目のアイボルトはロープバーン防止用なので、2本目のハンガーにプリクリップしてからスタートする。

右のプロジェクトはトライしている本人以外手を付けないこと。

対岸の岩場はメロディーフェイスより200mほど手前の右に入る山道を行くと岩場まで続いているが、キャンプ地の様なものがあり立ち入り禁止の札もあるので、もし注意されるようであれば、メロディーフェイスからフィックスを辿って谷に下り対岸に渡れば、さほど遠くはない。

この周辺は水道の水源地であるため沢の水は汚さないこと。

なお、ここはケイビングのできる鍾乳洞「ちょうちん穴」の側でもあるため、彼らとのトラブルを避けるために鍾乳洞近辺のルートのハンガーは外してある。因って、現在南面のみがクライミングの対象になっている。

